

学校と家庭の学習をつなげよう

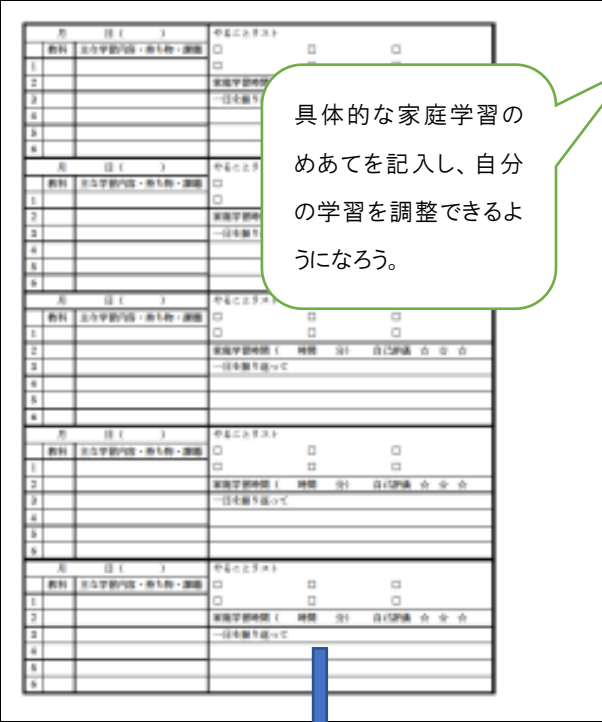
《目標》

- ①基礎基本の定着を目指し、家庭での学習習慣を身に付けよう
- ②「自立した学習者」を目指して、粘り強く取り組む力、やりきる力、学習を調整する力をつけていこう

《方法》

- ①各学年でネーミングされた自主学習ノートに、1週間分の日程表を貼り、終わりの会に翌日の日程や提出課題を記入して活用していく。
- ②学年の初めは毎日提出するが、その後は学年や担任の先生の指示で提出する。

《ノートの使い方》



具体的な家庭学習のめあてを記入し、自分の学習を調整できるようになる。

《目標：》

目標例

- ・英語小テストに向けて単語練習をする
- ・気象要素についてまとめる
- ・一次関数の文章題を解けるようにする
- ・今日間違えた数学の問題をもう一度解く

◎自主勉強スペースです。

漢字や単語、授業で学習した内容を自分で考えて学習します。目標を決めて取り組むとより効果が高まると思います。

自分のペースで進め、金曜日になったら、次のページに新しい日程表を貼りましょう。

4 月 16 日 (火)			やることリスト		
教科	主な学習内容・持ち物・課題		☐ 漢字テスト勉強	☐ 絵の具準備	☐ 数学プリント
1	国語	漢字テスト、4点セット	☐	☐	☐
2	保体	体育館、体力測定	家庭学習時間 (時間 分)		自己評価 ☆ ☆ ☆
3	社会	歴史	一日を振り返って		
4	理科	着替えて第一理科室			
5	美術	絵の具道具			
6					

終わりの会に翌日の持ち物や課題を教科係が伝え、それをここに記入します。

1日を振り返って日記を書きましょう。「〇〇があった。」だけでなく、考えたこと、感じたことなども書いてみましょう。

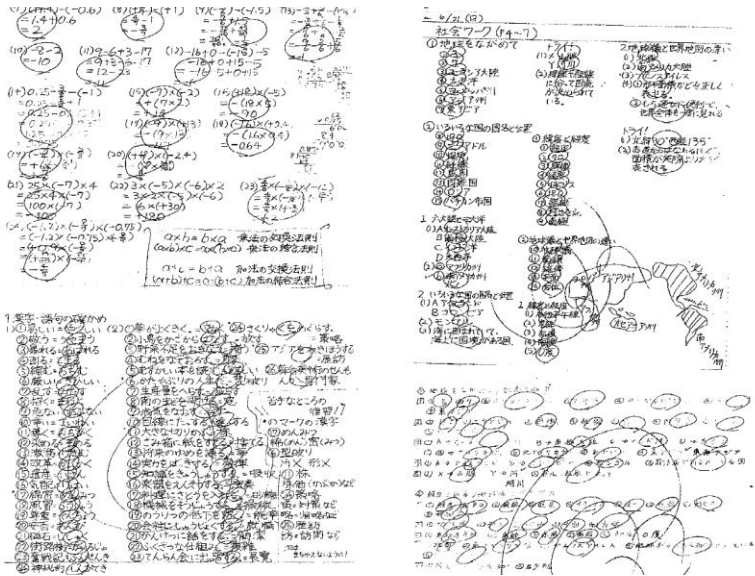
帰ってから行う学習や準備を、連絡の時間に記入します。

《自主学习ノートの内容の例》

- ・「〇〇～」の漢字(英単語)を覚える
- ・分数を含む計算ができるようにする
- ・〇〇時代の流れをまとめる
- ・今日の理科の授業を振り返る
- ・ワークの間違った問題を解き直す
- ・正負の乗除の予習をする
- ・実験の結果を考察してみる
- ・習った英文で、自己紹介文を作ってみる

力試し型

→ワークやプリントを解き直し、丸つけを行う。間違えたら数日後に再挑戦する。本当に覚えているかを確認することを目的とする。



暗記型

→繰り返し手を動かして覚えることを目的とす



要点整理型

→自分にとって大切だと思うこと、間違いやすいところをまとめ、思考を整理することが目的。

